




**ANNA KARINA, SAMI FREY, CLAUDE BRASSEUR
DANS UN FILM DE JEAN-LUC GODARD**

D'APRES LE ROMAN DE DOLORES HITCHENS "FOOL'S GOLD", IMAGES: RAOUL COUTARD
SON: ANTOINE BONFANTI, MUSIQUE: MICHEL LEGRAND, MONTAGE: AGNES GUILLEMOT
LOUISA COLPEYN, CHANTAL DARGET, ERNEST MENZER, DANIELE GIRARD, MICHELE
SEGHES, GEORGES STAQUET, MICHEL DELAHAYE, CLAUDE MAKOVSKI, PETER KASOVITZ
ET LES GARDIENS DU MUSEE DU LOUVRE PRODUCTION : ANOUCHKA FILMS-ORSAY FILMS

タランティーノ、ヴェンダース、
アリエスb.が心から愛する
ゴダール・ベストワン映画
幻の傑作、日本初公開

監督・脚本：ジャン＝リュック・ゴダール 原作：ドロレス・ヒッチェンス「おろかもの黄金」 撮影：ラウル・クタル 音響：アントワーヌ・ボンファンティ
音楽：ミシェル・ルグラン 編集：アリエス・ギユモ ● アンナ・カリーナ、サミー・フレイ、クロード・ブラスール、ルイザ・コルペイン、シャンタル・
ダルジェ、エルネスト・メンゼル、ダニエル・ジラル、ミシェル・セゲルス、ジョルジュ・スタケ、ミシェル・ドラエ、クロード・マコウスキ、ピーター・
カソヴィッツ、およびルーヴル美術館の守衛たち 製作：ANOUCHKA FILMS - ORSAY FILMS フランス映画社配給 / パウ・シリーズ作品 

はなればなれに

BANDE À PART
JEAN-LUC GODARD
ジャン＝リュック・ゴダール

けちな犯罪者たちのちっぽけな愛の物語が、どうしてこれほどの叙情を画面にゆきわたらせるのかは、三十年後の今も謎だ。……それにつけても、「はなればなれに」は素晴らしい!

蓮實重彦氏 (映画評論家)



撮影当時 アンナ・カーリーナは23才。天才ゴダールのミュージズとして生き生きとした美しさがまばゆいほど。パリ郊外や街なかを走る自転車姿や、教室での手鏡姿が愛らしく、自ら振り付けたという3人のマジソン・ダンスは圧巻だ。共演のフレイは<貴公子>とうたわれるフランス演劇映画界の名優。ブラスールは19世紀以来の演劇界の名門の御曹司。若さいっぱいの3人と組んだゴダールが、快調そのものの即興



「勝手にしやがれ」の続編とゴダールが言い、「気狂いピエロ」の前編と人が呼ぶ、幻の傑作、初公開。

愉快で間抜けな3人！
笑いと格好良さが重なった瞬間、おもわずにんまりしてしまう……
21世紀に残していきたい特別な作品です!

はなさん (モデル)

オディール(アンナ・カーリーナ)はロマンティックに美しい。フランツ(サミー・フレイ)とアルチュール(クロード・ブラスール)は彼女にヒトメボレした。大の親友の二人だが、性格は地球の裏と表ほど違う。推理小説マニアで、ヒマはあるがカネはないだけが共通点。

そんな3人がなぜか、冬のある日、セーヌの支流マルヌ川沿いの邸に眠る大金の強奪計画を実行することになった……。



「はなればなれに」はヌーヴェル・ヴァーグ絶頂期の1964年にゴダールが作った長編第7作。この隠れた傑作を愛するあまり、タランティーノがBAND APART PRODUCTION名で製作会社を興したり、心のゴダール映画ベストワンと推す人は、ヴェンダースや「ミツバチのささやき」のエリセなど、多い。



若いカーリーナのグラフィックな美しさ。ほとんど物語がない物語、この自由さは私の心に刻まれた。

agnès b. (デザイナー)

演出で、突然、ビリー・ザ・キッド射殺ごっこを始めたり、ルーヴル美術館をアメリカ人より速く観る記録への挑戦など、まさか、そんなバカなど笑わせるギャグを連発する。そんな即興演出の冒険にこたえる名手クタルの黒白映像は冴えかえって美しく、音楽のルグランも自らのピアノでノリになっている。


ヌーヴェル・ヴァーグ時代のゴダールの代表作は「勝手にしやがれ」と「気狂いピエロ」



がまっ先にあげられるが、「はなればなれに」を、ゴダールは「勝手にしやがれ」の続編と呼び、「はなればなれに」はラストシーンで、ゴダール自らのナレーションで、<続き>を、「気狂いピエロ」を予告する。

30年間おクラ入りしていた傑作が、いよいよ日本初公開を迎える。

はなればなれに **BANDE À PART** JEAN-LUC GODARD ジャン=リュック・ゴダール

●アンナ・カーリーナ(オディール)、サミー・フレイ(フランツ)、クロード・ブラスール(アルチュール)、ルイザ・コルペイン(オディールの叔母)エルネスト・メンゼル(ランボー氏)、ナレーター:ジャン=リュック・ゴダール ●監督・脚本:ジャン=リュック・ゴダール 原作:ドロレス・ヒッチェンズ「FOOL'S GOLD」 撮影:ラウル・クタル 録音:アントワヌ・ボンファンティ 編集:アニエス・ギュモ 音楽:ミシェル・ルグラン 1964年フランス映画 / 製作:ANOCHKA FILMS, ORSAY FILMS / 全5巻・2,619M・1x1.37・モノクローム・1時間36分/日本語字幕:山田宏一、寺尾次郎/宣伝デザイン:六高寺菜穂 / ©GAUMONT 1998 www.bowjapan.com 配給フランス映画社 

熱烈なリクエストにお答えして再上映決定!!
7月7日(土)~20日(金)レイトショー
連日PM8:30~10:10 ★17日(火)は休映します

心斎橋アメリカ村 BIG STEP 4F
パラダイスシネマ
06(6282)1460